


(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

事業名		急傾斜地崩壊対策等事業		路河川名等		網掛			
事業毎の通番		3		市町村名		坂城町			
				箇所名(ふりがな)		網掛2号(あみかけ2ごう)			
事業概要	事業目的	当箇所は千曲川左岸に位置し、勾配40°、がけ高さ44mの急斜面で、保全対象として災害時要援護者関連施設の大井クリニック、避難所の網掛公民館、緊急輸送路の(主)長野上田線、消防団詰所などが存在する。 対象斜面は風化による侵食が進んでいることから、崩壊による人的被害の危険性が高い。このため早急に対策を講じ民生の安定を図るものである。							
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上		事業実施の根拠法令等		急傾斜地法			
	関連する事業、計画等								
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象: 人家13戸 公共施設: 網掛公民館、消防団第9分団詰所、主要地方道長野上田線、町道							
	着手年度	平成27年度	事業期間	4年	事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	完成年度(見込み)	平成30年度	費用対効果	5.8		国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容(主な工種)	重力式擁壁工 L=260m			150,000	71,250	7,500	64,125	7,125
	年度事業内容(主な工種)	・地質調査 1式 ・地形測量 1式 ・詳細設計 1式			15,000	7,125	750	6,412.5	712.5
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	土砂災害特別警戒区域指定の解除						
		間接的効果(定量的・定性的)							
評価の視点	必要性	○人家戸数 : 13戸 ○公共施設数 : 4施設 ○災害時要援護者関連施設 : 一般施設(大井クリニック) ○避難場所 : 網掛公民館					評価	A	
	重要性	○過去の災害履歴 : 無 ○交通遮断による地域経済への影響 : 中(主要地方道長野上田線) ○地域防災計画上の位置付け : 有					評価	B	
	効率性	○費用便益比(B/C) : 5.79 ○事業期間 : 4年 ○工法等の比較検討 : 無					評価	A	
	緊急性	○斜面の高さ: 平均高さ44m ○植生: 普通 ○斜面平均勾配: 40° ○保全対象の位置: がけ下 ○地質: 軟岩 ○オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形: なし					評価	B	
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者以外にも周知 ○地域の取り組み : 協力的である ○地域の合意形成 : 合意形成が図られていない ○住民との協働 : 未定					評価	B	
	部意見	保全対象に人家13戸、災害時要援護施設1棟、避難所である網掛公民館等がある。斜面は風化による浸食が進んでおり、早期に対策を行う必要がある。	行政改革課意見	勾配40度、高さ44mの急斜面で土砂災害特別警戒区域に指定されている。保全対象に人家、公民館が存在していることから、必要性が認められる。	評価結果	○	総合評価	A	

事業概要説明図表	位置図		
	平面図		
事業概要説明図表	斜面状況写真		
	横断面		
事業周辺環境	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当箇所は千曲川左岸に位置し、勾配40°、がけ高さ44mの急斜面で、保全対象として災害時要援護者関連施設の大井クリニック、避難所の網掛公民館、緊急輸送路の(主)長野上田線、消防団詰所などが存在する。	
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	土砂災害から人的被害を未然に防ぐ対策として、坂城町から早期整備を要望されている。	
	③事業説明等の経緯	平成23年3月土砂法説明会開催。	
	④他事業・プロジェクトとの整合、関連		
	⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	詳細設計時に配慮について検討の予定。	
	⑥地域活性化への影響と配慮	施設整備による特別警戒区域の解除により、付近の土地利用の活性化が期待される。	
	⑦その他	事業代表地点の緯度経度	北緯: N 36° 26' 31" 21 東経: E 138° 10' 27" 5